

1. 行政一般

	タイトル	意見等
1	地方創生戦国時代に徳島が勝ちに行くために	○徳島県が「徳島経済技術開発特区」を創設して、海外の資本、海外の高度人材(博士号の学位を有する外国人・MBA取得者・発明特許者など)、高度最先端技術(次世代半導体工学・宇宙航空工学・量子工学など)・最新高度情報を徳島県に呼び込んで、徳島県の地方創生を行う。 ○徳島県が「徳島県富裕層特区」を創設して、世界中の大富豪を徳島県に呼び込んで、徳島県の地方創生を行う。 ○徳島県がドイツの温泉保養都市のバーデン・バーデンをモデルケースにして、健康保養型のIR統合型カジノリゾートの開業を行う。 ※ クアハウス、フィットネス・スポーツ施設、国際会議場、ショッピングモール・ホテル・レストラン・劇場・複合型シネマコンプレックス映画館など ○徳島県が日本国の副首都になる。日本国の第二首都になる。⇒アメリカのニューヨーク、フランスのリヨン、イングランドのバーミンガムなど ○徳島県が「シンク・グローバル アクト・ローカル」を実践する。 ○徳島県がICT先進国のデンマーク、アメリカ、カナダ、シンガポール、イギリス、エストニアを見習って、ICT先進県になる。 ○徳島県がデジタル6Gを見据えて「徳島県全県デジタル6GICT光の道・情報スーパーハイウェイ」の形成を行う。
2	徳島新時代について	○徳島県が「地上の楽園」になる。 ○徳島県が「いのち輝く世界の桃源郷 とくしま・いのち輝く世界の理想郷 とくしま」になる。 ○徳島県が徳島県民一人一人が「住んで良かった 住みよい ふるさと徳島県」、「人に誇れる ふるさと徳島県」、「人に語れる ふるさと徳島県」を実感できるように、ハード面並びにソフト面の両面に涉る政策の展開を行う。
3	徳島新時代について	○徳島県が「いつも帰りたい 徳島県」のイメージテーマソングに「ふるさと」、カントリー・ロード」、「思えば遠くに来たものだ」などにする。
4	地方創生戦国時代に徳島が勝ちに行くために	○徳島県が地方創生に徳島が勝ちに行くためには、具体的には、阿波藍対山形最上紅花並びに徳島やまも対山形さくらんぼ、徳島れんこん対茨城れんこん、徳島勝浦みかん対静岡興津みかん、徳島すだち対大分がぼす、鳴門鯛対明石鯛などの対決に勝利する。
5	地方創生戦国時代に徳島が勝ちに行くために	○地方創生戦国時代に徳島が勝ちに行くために、祖谷そば対信州そば、阿波半田そうめん対奈良三輪そうめんの対決に勝利する。
6	地方創生戦国時代に徳島が勝ちに行くために	○徳島県が地方創生戦国時代に徳島が勝ちに行くためには、阿波おどり対山形花笠おどりの対決に勝利する。
7	徳島新時代について	○徳島県が徳島県民一人一人に寄り添って、きめ細かく徳島県民一人一人の小さな声を聴いて、徳島県政の政策に反映させる。 ○徳島県が「徳島県民一人一人の生活の向上並びに徳島県民一人一人の幸福の向上」に繋がる県政運営を行う。 ○徳島県が「徳島県民一人一人が県民本位となる県政」、「徳島県民一人一人が主役となる県政」、「徳島県民一人一人が主人公となる県政」、「徳島県民一人一人による徳島県民一人一人のための徳島県政」の県政運営の実践を行う。
8	地方創生戦国時代に徳島が勝ちに行くために	○徳島県が地方創生戦国時代に勝ちにいくために「徳島県ニューデール経済政策」を発動して、地域経済の活性化を行う。
9	徳島新時代について	○徳島県が徳島県立大学を開学する。
10	地方創生戦国時代に徳島が勝ちに行くために	○徳島県がSNS関連会社のICTサテライト・オフィス徳島事務所を開設する。
11	地方創生戦国時代に徳島が勝ちに行くために	○徳島県、徳島県立工業技術センター、徳島大学理工学部と一体となつて、光パルス工学の産業振興を行う。
12	地方創生について	○徳島県が徳島県民一人一人に地域振興券又は地域お買い物券を配布する。
13	徳島新時代について	○徳島県が徳島県民一人一人を起点として、徳島県民一人一人と歩む政策の展開で、そして、徳島県が徳島県民一人一人の幸福の向上ができるようにする。
14	透明度アップについて～開かれた徳島県政～	○徳島県が透明度をアップして、開かれた徳島県政を進めるために、徳島県民がランチ・ミーティングに参加できるようにする。

1. 行政一般

	タイトル	意見等
15	地方創生戦国時代に徳島が勝ちに行くために	○後藤田正純徳島県知事様が「勝負師」になって、勝ちにこだわって全国全ての都道府県に勝利してください。
16	徳島新時代について	○後藤田正純徳島県知事様が先頭に立って、「身を切る行政改革」で徳島県の行財政改革の前進をしてください。そして、徳島新時代を構築してください。
17	透明度アップについて～開かれた徳島県政～	○後藤田正純徳島県知事様が完全時間予約制で、朝8時から9時まで知事室で公募による徳島県民と対話形式による県民個別懇談会を実施をしてください。
18	魅力度アップについて	○後藤田正純徳島県知事様が徳島県に民間調査会社のICTサテライト・オフィス徳島事務所を開設して 徳島県の魅力度アップをしてください。 ※ 具体的には、「阿波おどり」をワールド・ワイドなりオデジャネイロの「サンバ・カーニバル」のワールドエンターテインメントと匹敵する「メイドイン徳島」の文化コンテンツ観光産業として情報発信し、観光の充実化を図る。
19	県版・骨太方針について	○後藤田正純徳島県知事様が先頭に立って、自らが身を削って「身を切る覚悟の行政改革」で行財政改革の前進をしてください。
20	参議院選挙の合区について	○後藤田正純徳島県知事様の力で全国知事会を通じて、日本国憲法を改正して参議院徳島県及び高知県選挙区選挙における合区を撤廃してください。合区はNO！です。合区はSTOP！です。合区は不条理です。
21	収入証紙の廃止	収入証紙を廃止している県がある。徳島県も廃止すべき、今の時代電子マネーで支払いをしている中でこの証紙制度は時代遅れ。証紙を制作している業者と癒着でもしているのか？何でもかんでも遅れている。危機感感じた方がいい。
22	県ホームページのトップページについて	県のトップページを開くと、「注目情報」が大きく表示され、最新記事は自ら検索しないと表示することができずトップページからは見られない状況です。 目的を持って探さないと出てこないの、知らない情報を新しく得たいと思っている人にとって、不便な状況と思っています。 「注目情報」の中には何ヵ月も表示されている記事もあります。 最新情報がトップページに表示される方がいいと思いますので、「注目情報」は3件ぐらい表示し、残りはスクロールできるように仕様を変更し、空いたスペースに新しく「最新情報」の欄を作り、こちらは5、6件ほど表示した上で、残りはスクロールして見れるようにしたら使いやすいと思います。 是非ご検討をお願いいたします。
23	地方創生戦国時代に徳島が勝ちに行くために	○後藤田正純徳島県知事様の力で徳島県を「日本一の徳島県・N01の徳島県」にしてください。
24	透明度アップについて～開かれた徳島県政～	○後藤田正純徳島県知事様が市町村単位で、対話形式による「タウン・ミーティング」、「県政懇談会」、「県政懇話会」を実施してください。
25	異次元の施策実現に向けて	○後藤田正純徳島県知事様が徳島県民一人一人に寄り添って 徳島県民一人一人の小さな声を聞いて、異次元の政策を実現をしてください。 ○後藤田正純徳島県知事様が徳島県民一人一人のニーズに対応できる「徳島県民一人一人が主役となる県政運営体制」による県民力の向上、「徳島県民一人一人が主人公となる県政運営体制」による県民力の向上、「徳島県民一人一人の県民本位となる県政運営体制」による県民力の向上による異次元の政策の実現で、後藤田正純徳島県知事様が特大の場外ホームランの連発してください。
26	異次元の施策実現に向けて	○後藤田正純徳島県知事様が「聞く力」をつけて、徳島県民一人一人に寄り添って徳島県民一人一人の小さな声を聴いて異次元の政策の実現をしてください。

1. 行政一般

	タイトル	意見等
27	応接室のテーブルについて	お世話になります。 知事が面会をするときに使用している応接室のテーブルに置かれているものが気になって仕方ありません。 ニュースなどで見る映像で、ものすごく散らかってるように見えて汚らしいです。 徳島県の物産をアピールしたい気持ちはわかりますが、テーブルはテーブルとしての役割があるわけですから、あのようにモノを置きっぱなしでは、整理整頓ができていない部屋の印象です。 面会の出席者へのアピールかもしれませんが、テレビにも映るわけですから見栄えも考慮するべきです。 テレビではちらっとしか映りませんから、余計に乱雑な印象が残ってしまいます。 置くにしても、もう少し数を絞るとかしたほうがいいのではないのでしょうか。
28	選挙演説等	放送宣伝車 拡声器 五月蠅いです 世の中全ての人が屋間の仕事では無いです 時代に沿った選挙活動してくれませんか？ 睡眠障害で訴えたいんですけど？ 時期過ぎればの話でないんですよ 誰が当選したところで大して変わりもせんのに、 アピールだけやかましいのも大概にしてもらえませんか？ 只々五月蠅いだけで迷惑極まりないです 早急に選挙活動自体法整備してください。
29	徳島県・高知県参議院合区補欠選挙について	○後藤田正純徳島県知事様の政治力で日本国憲法を改正して、徳島県・高知県の参議院選挙における合区を撤廃 廃止してください。 NO！合区 STOP！合区 OUT！合区 レッドカード！合区
30	知事の記者会見等の字幕について	1級聴力障がい者です。平成20年ごろに 車を運転中に追突事故にあい首を痛めて以降、聴力を失いました。久しぶりに知事の記者会見を視ましたが、もう今まで数えきれないほど 目安箱を通じてお願いをしてきましたがご理解を頂けませんでした。久しぶりに知事さんの記者会見を視まして とにかくAI利用の要約は約が出来ていません。中途難聴者は手話は理解出来ません 字幕が頼りです。事故に遭わなくても高齢化すれば聴力は落ちていきます。知事さんもお存じと思いますが 要約筆記の〈ひこばえ〉というグループ名をお聴きになられたことがありだと思います。ひこばえグループはパソコンと手書きで同時通訳が出来ます。我が町神山町は県下で1町だけ、要約筆記派遣事業に早くから予算を組んでくれていました。最近は神山町の刺激を受けてか、徳島県のほうで派遣費用を支払ってくれています。◎神山町の優待されました、前町長の時代の出来事です。要約筆記グループの詳細は前町長がよくご存じです。 後藤田知事様の記者会見を内容を理解しながら見せて頂きたいと願ってやまない、1高齢者からのお願いです。
31	徳島県職員採用試験(短大卒程度)について	徳島県職員採用試験(短大卒程度)は、高卒程度試験と同じく、例年10月頃に実施されています。しかし、試験の主な対象となる短大生や高専生は高校生とは違って、基本的に3月頃から就活を始め、遅くとも8月頃までには就職先を決めていることもあり、10月に試験が実施される徳島県庁が選択肢として入っていない学生が多いように感じます。現に、県内高専の公務員志望の学生は、6月に実施される国家公務員試験一般職(大卒程度)や香川県職員採用試験(短大卒)に流れ、徳島県庁はそれらに落ちた場合でなければ受験はしないという学生が多いです。大卒程度試験や高卒程度試験の総合土木区分の採用が低調に終わっている中、優秀な人材を確保するためにも、短大卒程度試験を大卒程度試験と同じ6月頃に実施し、短大生や高専生が受験しやすいようにすべきであると考えます。
32	アスティとくしまの利用について	ホールを設置する話が進んでいます、どう考えてもアスティとくしまを有効活用しきれていないと考えるので、多額の公費を投じて建設するのは無駄です。また、県の外郭団体がホールに入っていますが、既にアミコ東館に様々な外郭団体が入っています。1箇所にとめた方が、駅前空洞化が少しでも解消されます。ただし、活動に存続意義があるのか、消費者センターのように県市で重複した活動を行っていないのか、税の適正執行の観点から費用対効果検証は必要です。地方は基幹産業がないため、どうしても公金投入に何かと頼らざるを得ない事業が多いですが、余りにも税の使い方が悪すぎると感じます。公金投入してもそれ以上リターンがあるのか、分析を的確に行って公金投入して下さい。

1. 行政一般

	タイトル	意見等
33	「徳島県を元気に！私のアイデア」	○徳島県を元気に！ 私のアイデアは 1. 地域地場産業の産業振興(阿波しじら織り・阿波足袋・阿波手漉き和紙・阿波筆筒・阿波鏡台・遊山箱など) 2. 徳島県産の農水産物を公立学校の学校給食の食材への提供による徳島県の農水産業の振興 3. 四国四県の持ち回り方式による「四国国家祭り」の開催による地域振興⇒例 東北絆祭り 4. 徳島インディゴソックスのNPB日本プロ野球機構への参入による徳島インディゴソックスのプロ野球チーム化 5. 徳島県が北海道及び東北との広域的な地域間交流の推進による交流人口の拡大を図る⇒徳島市と仙台市は観光姉妹都市、鳴門市と会津若松市は観光姉妹都市、徳島大学と北海道大学又は東北大学との学術研究の交流など 6. 早急の大鳴門橋自転車道の開通で「淡路島一周サイクリング」及び「しまなみ海道サイクリング」を一体化・一元化する「ツールド・四国一周」の開催による地域活性化
34	「徳島県を元気に！私のアイデア」	○徳島県を元気に！私のアイデアは 1. 徳島県が西日本高速道路株式会社本社及び西日本高速道路徳島高速道路管理事務所に要望して、徳島自動車道の無人の松茂PA・阿波PA・阿波池田PAに売店並びにスナックコーナー・フードコードを開設して、地域の活性化を図る。 2. 徳島県が西日本高速道路株式会社本社・西日本高速道路四国支社・西日本高速道路徳島高速道路管理事務所に要望して、徳島自動車道の上板SAにインフォメーションを開設して、徳島県全体の観光振興を図る。 3. 徳島県が四国地方整備局道路部並びに徳島河川国道事務所に要望して、徳島南部自動車道にSA及びPAを設置する。 4. 徳島県が四国地方整備局港湾空港部を通じて、国土交通省本省港湾局に徳島県が港湾管理者たる徳島小松島港を国際拠点港湾の認定をしてもらう。 ⇒国際クルーズ客船の誘致促進や港湾物流流通の振興
35	「徳島県を元気に！私のアイデア」	○「徳島県を元気に！私のアイデア」は 1. 徳島県が百人以上雇用できる百社以上の企業立地による「徳島県一万人新規雇用事業」で徳島県の地域経済の活性化を行う。 2. 徳島県がベートーベンの「第九交響曲」の演奏で徳島県を元気にする。 ※鳴門市はベートーベンの「第九交響曲」のアジア初演の演奏地
36	美しい徳島県について	○後藤田正純徳島県知事様が徳島県民の先頭に立ってゴミを拾って、徳島県のゴミ問題(道路、公園、河川、港湾、海岸に落ちている不法投棄のゴミ、ゴミのポイ捨て)を根本的かつ抜本的に解決して、ゴミ一つ落ちていない美しい徳島県を作り上げて、徳島県のSDGsを前進させてください。
37	徳島県を元気に！私のアイデア	○徳島県を元気に！ 私のアイデアは 1. 徳島県の自動車のご当地ナンバーに鳴門渦潮ナンバー、阿波池田やまびこナンバー、小松島金長狸ナンバー、吉野川ナンバー、剣山ナンバーを追加する。 2. 徳島県を「日本のシンガポール」にして、健康保養型カジノリゾートを開業する。⇒健康科学産業や医療工学産業の新たな創出を図る。 3. 多極分散型国土形成に基づいて、「定住の促進と交流人口の拡大」の推進を図る。⇒神山町、上勝町、美波町の取り組み事例 4. 徳島県に世界の名門大学を誘致開学して、徳島県全体を元気にする。 5. 徳島県に更なるご当地演歌を制作し、徳島県全体を元気にする。
38	徳島県を元気に！私のアイデア	○徳島県を元気に！ 私のアイデアは 1. 徳島県を「世界の台所」、「世界の新鮮食料供給基地」にして、徳島県産の農水産物の海外輸出の促進を行う。(鳴門鯛・鳴門金時など) 2. 徳島県が世界の外貨(アメリカ\$, ユーロなど)を獲得又は世界の外貨を稼いで徳島県の外貨準備高を高めた上で、徳島県の国際経済競争力を高める。同時に、徳島県の財政基盤の底力並びに地力の強化で、徳島県民一人一人の生活の向上を図る。 3. 徳島県がアニメ・コンテンツ産業の育成で、徳島県を元気にする。